

【質問】公衆衛生からは外れますが、アメリカの女優アンジェリーナ・ジョリーさんが「予防的乳房切除」を行いました。これもゼロ次予防と言うのでしょうか？また、このような疾病の予防はどのようにお考えでしょうか？

【質問】西宮・福井です0次予防というのは、グローバルの現代、国内外の貧困と格差の是正が究極的な目標になりますか？

【質問】サステナビリティ学に参加しているメンバーは医学関係者以外にはどんな専門分野の方々でしょうか。
また、今後どんな方が必要だと思いますか。

【質問】次々と新しい技術が生まれ、化学物質が利用されるようになっていきます。どのようにして健康を蝕む対象物を発見し、絞り込み、対策を打つのでしょうか。そこに必要な技術にはどのようなものがあるのでしょうか。
複雑で解析だけでも大変だと思います。

【質問】新型コロナについて、疫学的な見地から今現在わかっていることは何かあるのでしょうか。

【質問】国や地域によって迷信を含め、公衆衛生の考えを受け入れにくい場合もあると想像します。どのように伝えていっているのでしょうか？

【質問】長期調査をしているのですが、その過程で精神疾患の定義は変わってきているのでしょうか？
例えば、途中より精神疾患の範囲が広がったために人数が多くなっているとか。

【回答】子供の精神疾患の増加は、社会の関心が上がって検出力が上がったという説もありますが、その増加率はそれだけでは説明できないくらいだと言われています。

【感謝】成田さん、ありがとうございます。「ケーキの切れない非行少年たち」で過去に見逃されていた精神疾患の子供達というのが語られていたので。

【回答つづき】例えば、発達障害をみるなら、それが検出できる7歳まで。糖尿病発症を見るなら60才、80歳までとか

【回答】先ほど先生が示された発達障害増加のグラフの縦軸は、人口10万人当たりの人数です。実数ではありません。

【質問】ピレスロイドが子供の発達障害に影響があるという研究結果はあるのでしょうか？

【コメント】植物が虫よけに作っている物質は、哺乳類にも悪い、と考えたら、腹落ちしませんか？

【質問】追跡調査の際に用いられる検査方法や検出の閾値は固定されたものですか、あるいは、時代と共に変化しているのでしょうか。

【回答】追跡調査の場合は、検査法や分析法は決めたら変えませんが。新しい技術ができれば、それをONすることはありますが。。

【質問】 化学物質暴露の研究はずっと続けないと確認できないと思います。疫学的にはどれくらいの期間を必要としているのでしょうか？ 特に長期影響などは調べるのが大変だと思います。

【質問】 2011年からの追跡調査で紹介できる成果などはありますか？

→エコチル調査 10年

【質問】 スギやヒノキから発生しているのは化学物質といえど天然成分だと思いますが、それでも体に悪いのでしょうか？

【つぶやき】 針葉樹由来のヒノキオールなども化学物質として考えられていて科学的だなと感じました。

【回答】 天然物なら大丈夫、というのは迷信だったということが最近分かってきています。ヒノキオールでアレルギーが出る人は多いようです。

【つぶやき】 シックハウス、ヨーロッパのように新築ではなく古い家を使い続けることも大事なんでしょうね。

【回答へのコメント】

天然の毒物も多いですから、天然物なら何でも OK ではないのはわかりますが、ヒノキやスギは昔から建材として活用されているので、違和感がありました。

【コメントにレス】 最近の家は密閉性が上がっているので、影響が出やすくなってるんですよ。室内空気の化学物質は、換気したらすぐ下がります。

【質問】 仮説として、生活空間の化学物質濃度を設定して、密閉度が高くシックハウス要因になりやすい空間と昔ながらの解放的空間（古くて化学物質揮散もない）空間を比較し、有意差が出たとして、実は真要因はたとえば、CO₂濃度が影響していた、というケースもあるかと思いますが、コホート研究で異なる条件での結果比較をする場合、その条件差でうまれる制御、非制御因子のどの項目が真要因だったのか、をどうやって特定するのでしょうか？

【質問】 へその緒を介して母親から伝わったもの（環境ホルモンなど）は大人になっても影響は残るのでしょうか？ 人によって対応のしかた・処方箋は異なると思いますが、AIなども使われているのでしょうか？

【質問】 誰が、化学物質の利便性と健康に対する影響に対してバランスを取るべきなのでしょう？ 個々人が判断できるような状態なのでしょう？

【つぶやき】 低体重児の増加は、スペインでも増加していますね。貧困や低年齢妊娠などの社会的要因も強く影響しているのではないか、と思いました。

【つぶやき】 西宮・福井です。出征コホート 都道府県での比較には興味があります。大都市圏の方が出生や育児疾患などのリスクが多いように思う一方、地方では出生つが下がっている。和歌山県の南部では分娩可能な病院が半減してます。

【質問】 企業においては「産業医」が疾病予防に対して非常に重要な役割を担っていると思います。予防医学や疫学にとって「産業医」はどのような位置づけで、どのような連携をしているのでしょうか。

【質問】
化学物質の心身への影響が出る個人差は、遺伝要素が大きいのでしょうか？

【質問】 妊婦の食生活や生活習慣による、子供への影響に関心があります。低出生体重や生活習慣病のほか、どんな影響が起こりますか。また、どんな母親の食事が本来望ましいのでしょうか。

【質問】 清潔になりすぎてケミカルの影響が顕在化してきているということはありますか？清潔すぎて人間側の免疫力が落ちた、というと漠然としてしまいますが。

【つぶやき】 ケミレスタウンの技術に対して特許を出しにくいことが難点と受け止めました。が、企業を問わず社会実装が進んだ点では、むしろ効果的だったのではないかと思いました。